



あましのディスクロージャー 令和4年度上半期開示レポート



夢・希望・未来

天草信用金庫

天草を代表する祭りである「牛深ハイヤ総踊り」と「天草ほんどハイヤ道中総踊り」がコロナ禍以降自粛されていましたが、本年度実に3年振りに開催されました。当金庫役職員も参加しハイヤ踊りを披露、地域の皆様と大いに盛り上がることができました。

ごあいさつ

平素より、格別のご愛顧、お引き立てを賜り誠にありがとうございます。

おかげさまで令和4年9月期の半期決算におきましても、健全経営を維持向上させるための適正な収益を確保することができました。これもひとえに会員をはじめ地域の皆様のあたたかいご支援の賜物と深く感謝しております。

さて、本年度も4月から9月までの経営活動の主な実績を開示したディスクロージャー【令和4年度上半期開示レポート】により、当金庫の業況や財務状況などをご報告いたします。

今後も活力あふれる共創社会を目指し、事業者・地域支援活動に役職員一同全力で取り組んでまいりますので、さらなるご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年11月吉日



会長 山田 清和



理事長 田中 豊浩

《 開 示 項 目 》

- ◆地域社会と天草信用金庫
 - ◆預金・積金残高と貸出金残高及び預貸率の推移
 - ◆貸出金業種別内訳
 - ◆損益の状況
 - ◆有価証券の時価情報と預証率
 - ◆単体自己資本比率の状況【国内基準】
 - ◆信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の引当・保全状況
 - ◆Close UP あましん ビジネスサポート
- このディスクロージャー誌に掲載している数値などについては未監査であります。

※掲載している数値は、原則として単位未満を切捨て、構成比は単位未満を四捨五入しています。

《 あましんの概要 》

令和4年9月末現在

創 立 昭和24年4月12日
本店所在地 熊本県天草市太田町9番地3
会員数 21,008名
出資金 444百万円
店舗数 11カ店
店外キャッシュサービスコーナー 7カ所
共同設置 1カ所
常勤役員数 143名

<http://www.shinkin.co.jp/amakusa/>



地域社会と天草信用金庫

日本の宝島“天草”

天草信用金庫は、地元の中小企業や住民の皆様が会員となって、お互い助け合い、お互い発展していくことを理念とする協同組織の地域金融機関です。営業区域は、天草市、上天草市、天草郡苓北町、宇城市三角町の2市2町で、天草市に本店を置きます。

昭和24年4月の創立以来、天草に唯一本店を置く地域金融機関として、積極的に金融の円滑化に取り組んでまいりました。また、地域社会を構成する一市民の立場を自覚し、徹底した地元優先の運営方針のもと、地域経済活性化や産業振興支援をはじめとして、社会・環境・文化・教育・スポーツ・郷土芸能等々様々な分野において、人が輝き活力あふれる「日本の宝島“天草”の創造」に一役買いたいと考え、日々努力しております。

地元の資金は
地元のために

ご融資金額
68,896百万円

信頼・信用の証

預金・積金残高
147,009百万円

明るい豊かな地域社会の創造

地域

資金供給・地元優先の運営

信頼・信用



お客様

お客様・地元
からの信頼

預金・積金の増加
天草信用金庫
地域社会の一市民として
役職員数：143名
店舗数：11店舗
会員数：21,008名
出資金：444百万円



健全性・
安全性の確保

【令和4年9月期の決算状況】
経常収益：1,263百万円
経常利益：313百万円
業務純益：259百万円
当期純利益：228百万円
自己資本比率：18.11%

天草信用金庫

地域とのつながり

会員をはじめお取引先の
ご支援や利便性の向上等

当金庫のパーパス

共に描き・育み・成長し、天草信用金庫は活力あふれる共創社会を目指します。

当金庫は、「共存・共栄」の経営理念のもと、地域と助け合い、お互いに成長していくことを共通の理念としている協同組織の地域金融機関です。

天草という限られた地域で事業活動を行っている運命共同体でこの地域がなければ天草信用金庫は存在できません。これからも最も身近で信用・信頼される地域金融機関を目指して未来への希望と夢を描き、先人たちの知恵・技術・情熱を貴重な財産として守り育み、さらに深化・成長し、活力あふれる「日本の宝島“天草”」をデザイン(共創)してまいります。



Amakusa

あましんの

信頼性

健全性

安全性

を示す

バロメーターをご覧ください

信頼性の
バロメーター

Reliability

● 預金・積金残高と貸出金残高及び預貸率の推移

(単位：百万円、%)



預金・積金は、定期預金キャンペーンに事業者支援の取組みとして、天草の特選品を賞品に採用するとともに、パーパス並びにSDGsの取組み推進の一環として、募集した定期預金総額の0.05%相当額を天草の子ども食堂運営団体に寄附することを企画し、地域の皆様に趣旨等ご賛同いただき、多くのご契約をいただくことができました。

また、コロナ禍による外出自粛による消費低迷等により流動性預金が増加したことから、前期末比27億21百万円増加(増加率1.89%)し、9月末残高は1,470億9百万円となりました。



子ども食堂寄附金贈呈式の様子

● 貸出金業種別内訳

貸出金は、引き続き地域事業所の事業・雇用の継続に必要なコロナ関連融資等を積極的に対応していることや、地方公共団体向け融資を応需したこと等により、前期末比15億65百万円増加(増加率2.32%)し、9月末残高は688億96百万円となりました。

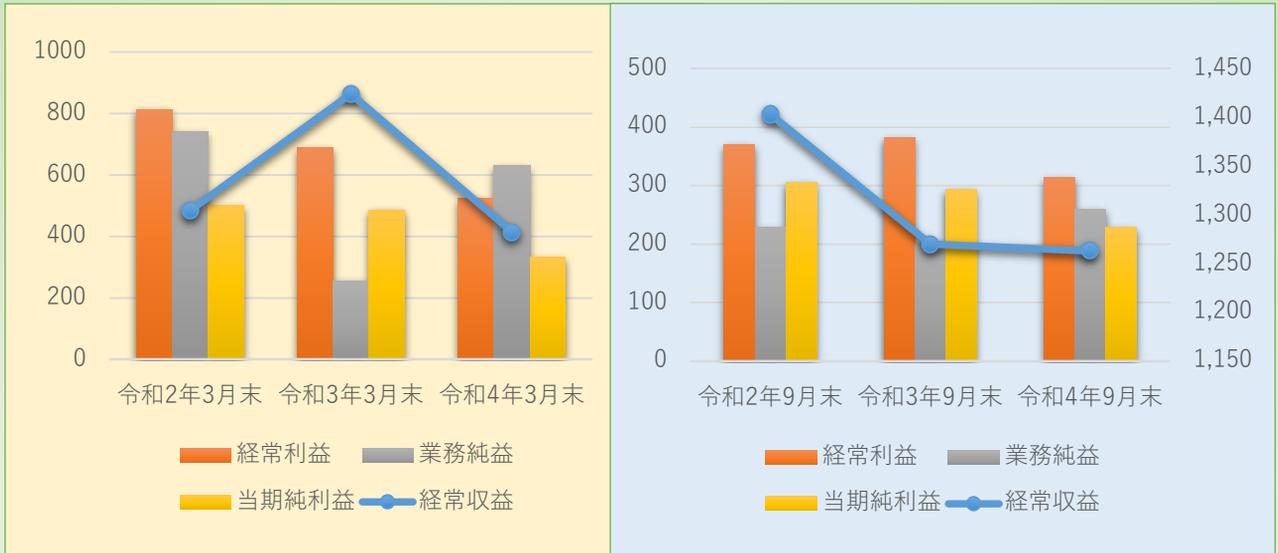
(単位：百万円、%)

業種別	令和4年3月末			令和4年9月末		
	先数	残高	構成比	先数	残高	構成比
製造業	112	1,857	2.8	113	1,862	2.7
農業、林業	31	187	0.3	33	211	0.3
漁業	104	1,657	2.5	100	1,726	2.5
鉱業、採石業、砂利採取業	4	221	0.3	4	179	0.3
建設業	173	3,604	5.4	170	3,647	5.3
電気・ガス・熱供給・水道業	53	1,740	2.6	50	1,658	2.4
情報通信業	1	246	0.4	1	227	0.3
運輸業、郵便業	85	4,879	7.2	81	4,593	6.7
卸売業、小売業	235	3,465	5.1	231	3,474	5.0
金融業、保険業	5	65	0.0	5	13	0.0
不動産業	133	6,436	9.6	135	6,840	9.9
物品賃貸業	7	318	0.5	7	349	0.5
学術研究、専門・技術サービス業	3	14	0.0	3	13	0.0
宿泊業	39	2,585	3.8	39	2,723	4.0
飲食業	106	1,046	1.6	108	1,037	1.5
生活関連サービス業、娯楽業	60	736	1.1	60	797	1.2
教育、学習支援業	10	302	0.4	10	307	0.4
医療・福祉	52	1,979	2.9	54	1,870	2.7
その他のサービス	94	1,442	2.1	99	1,616	2.3
小計	1,307	32,729	48.6	1,303	33,150	48.1
地方公共団体	7	10,616	15.8	7	11,793	17.1
個人(住宅・消費・納税資金等)	6,584	23,985	35.6	6,496	23,952	34.8
合計	7,898	67,331	100.0	7,806	68,896	100.0

● 損益の状況

(単位：百万円)

科 目	令和2年3月末	令和3年3月末	令和4年3月末	令和2年9月末	令和3年9月末	令和4年9月末
経常収益	2,905	5,185	2,487	1,403	1,270	1,263
経常利益	813	689	523	370	381	313
業務純益	740	256	631	228	200	259
当期純利益	500	486	332	305	293	228



収益については、貸出金平残は増加したものの、貸出金利回りが低下し、貸出金利息収入は減少しましたが、その他効率的な調達や資金運用に努めた結果、業務純益2億59百万円、当期純利益は2億28百万円と、令和4年度も適正利益を確保しております。

● 有価証券の時価情報と預証率

(単位：百万円)

区 分	令和4年3月末					令和4年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち評価益	うち評価損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち評価益	うち評価損
株 式	10,067	13,800	3,732	4,091	358	10,239	14,252	4,013	4,338	324
債 券	20,569	20,599	29	248	219	20,628	20,326	△301	193	494
国 債	6,997	7,225	227	227	-	7,222	7,397	175	188	13
地方債	8,735	8,562	△172	12	185	8,715	8,318	△397	2	399
社 債	4,836	4,811	△25	8	33	4,690	4,611	△79	2	81
その他	424	639	215	215	-	424	673	249	249	-
合 計	31,061	35,039	3,977	4,555	577	31,291	35,253	3,961	4,781	819

※貸借対照表計上額は、令和4年9月30日現在における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。

※「うち評価益」「うち評価損」はそれぞれ「評価差額」の内訳であります。

(単位：百万円、%)

項 目	令和4年3月末	令和4年9月末
有価証券（期末残高）（A）	35,052	35,266
預金・積金（期末残高）（B）	144,287	147,009
預 証 率	(A/B)	24.29
	期中平均	23.98
		20.28
		21.31

健全性の バロメーター

Soundness

自己資本比率 = 18.11%

自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す基本的な指標で、信用金庫の場合は4.0%（国内基準）以上であることが求められております。
当金庫の令和4年9月末の自己資本比率は18.11%で国内基準の4.5倍にあたり、健全性・安全性とも高い水準にあると認識しております。

当金庫の自己資本比率が高い水準を維持しているのは、早くから、每期適正利益を確保し、自己資本を高めていかなければならないとの認識のもと、地道に自己資本の積上げと経営の健全性・安全性・透明性の向上に取り組んできた結果によるものです。

● 自己資本比率の推移



● 自己資本の充実度に関する事項

(単位：千円)

項 目	令和4年3月末	令和4年9月末		
		経過措置による不算入額	経過措置による不算入額	
コア資本に係る基礎項目 (1)				
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	11,831,463	/	12,056,996	/
うち、出資金及び資本剰余金の額	447,394	/	444,329	/
うち、利益剰余金の額	11,391,637	/	11,612,667	/
うち、外部流出予定額 (△)	7,568	/	-	/
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	342,468	/	231,080	/
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	342,468	/	231,080	/
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	12,173,932	/	12,288,077	/
コア資本に係る調整項目 (2)				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	15,350	/	15,006	/
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	15,350	/	15,006	/
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	15,350	/	15,006	/
自己資本				
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	12,158,582	/	12,273,070	/
リスク・アセット等 (3)				
信用リスク・アセットの額の合計額	64,055,550	/	63,953,374	/
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	/	-	/
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	/	-	/
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	3,786,516	/	3,786,516	/
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	67,842,066	/	67,739,891	/
自己資本比率				
自己資本比率((ハ)/(ニ))	17.92%	/	18.11%	/

(注)自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第21号）」に基づき算出しております。

なお、当金庫は国内基準を採用しております。



不良債権の処理については、当金庫の経営の健全性に多大な影響を及ぼす重要な課題であるとの認識のもと、発生防止と早期解消による資産健全化に努めております。

令和4年9月末の信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権は6,090百万円となり、総与信残高に占める割合は8.82%となりました。

●信用金庫法開示債権(リスク管理債権)及び金融再生法開示債権の引当・保全状況

(単位：百万円、%)

区分	開示残高 (a)	保全額 (b)			保全率 (b)/(a)	引当率 (d)/(a-c)	
		保全合計 (b)	担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)			
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和4年3月末	2,222	2,222	1,040	1,182	100.00	100.00
	令和4年9月末	2,384	2,384	1,086	1,298	100.00	100.00
危険債権	令和4年3月末	3,494	3,376	2,128	1,247	96.60	91.31
	令和4年9月末	3,658	3,344	2,156	1,187	91.43	79.11
要管理債権	令和4年3月末	43	10	10	0	25.19	1.60
	令和4年9月末	48	10	10	0	22.40	1.13
三月以上延滞債権	令和4年3月末	—	—	—	—	—	—
	令和4年9月末	6	0	0	0	0.89	0.89
貸出条件緩和債権	令和4年3月末	43	10	10	0	25.19	1.60
	令和4年9月末	41	10	10	0	25.76	1.18
小計 (A)	令和4年3月末	5,760	5,609	3,178	2,430	97.38	94.14
	令和4年9月末	6,090	5,739	3,253	2,486	94.24	87.63
正常債権 (B)	令和4年3月末	61,678	/	/	/	/	/
	令和4年9月末	62,922	/	/	/	/	/
総与信残高 (A) + (B)	令和4年3月末	67,438	/	/	/	/	/
	令和4年9月末	69,013	/	/	/	/	/

(注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

3. 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

6. 「正常債権 (B)」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

7. 「担保・保証等による回収見込額」(c)は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。

8. 「貸倒引当金」(d)には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債(その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募(金融商品取引法第2条第3項)によるものに限る。)、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は貸借契約によるものに限る。)です。

あましん ビジネスサポート

～事業者の課題解決支援について～

コロナ感染収束が見通せず、天草の事業者においても依然として事業活動に大きな影響を受けています。一方で、ウィズコロナに対応した経済活動への移行も加速しており、事業者に対して金融機関をはじめとする地域支援機関等による本業支援が重要であると認識しています。

当金庫においては、その本業支援をさらに強化していくことが最重要課題と捉え、お客様の目線に立った誠心誠意の伴走支援を実施すべく、本年4月1日に“あましんビジネスサポートチーム(略称：ABS)”を発足、「あましんらしさ～in all sincerity～」をテーマとして掲げ、当金庫にしかできない、当金庫だからできる課題解決支援・伴走支援を実践しています。

当金庫の担当者が個別事業者の課題を整理し、必要に応じて連携支援機関等の具体的な課題解決に向けた様々なソリューションをご提案します。

事業に関するお悩みを是非当金庫にご相談下さい。

**事業に関するお悩みを
当金庫にご相談下さい**

あましん ビジネスサポートメニュー

課 題	課題解決支援メニュー	ポイント
売上アップ・販売促進	個別ビジネスマッチング	信用金庫取引の他企業との個別マッチング機会を提供支援する。
	しんきん地域創生ネットワーク(株)	地域商社事業(バイヤー等の紹介・販路拡大サポート)。
	各種ビジネスフェア・商談会	よい仕事おこしフェア(東京)、しんきん合同商談会(福岡)等ビジネスフェアや商談会への出展参加の紹介・サポート。
	信金業界向けカタログギフト	信用金庫業界で活用する食品カタログギフトに自社商品を掲載できるよう案内する。
	よい仕事おこしネットワーク	信用金庫業界が運営するサイトで、マッチング及び事業者の商品等の掲載を図るもの。
	天草宝島物産公社	天草地域内の食資源や商品を商談会等にてマッチングさせるもの。年に1回大商談会あり。
	しんきんコネクト	事業者同士のマッチング及び事業者の商品等の掲載を図るもの。
	ふるさとハッピー市場(フルハップ)	日本フルハップホームページ上の「ふるさとハッピー市場」への無料掲載(原則1年間)(フルハップ会員及び加入が見込める企業・事業所を対象)
事業承継に悩んでいる	事業承継コンソーシアム	様々な事業承継に関する課題解決について、ワンストップで相談可能。
	熊本県事業承継・引継ぎ支援センター	県に配置された公的機関が、事業承継に関する助言やマッチング支援を行う。
	しんきんトランピ	株トランピに紹介することで事業承継の希望者を無料で登録できる。買い手の場合は有料(月額制)で登録。
人材を採用したい	中途採用支援サービス「ミイダス」	中途人材の採用が可能となる。
	新卒採用支援サービス「dodaキャンパス」	指定する条件に合致する学生にアプローチできる新卒採用サービス。
	熊本県プロフェッショナル人材戦略拠点	主にプロ人材(管理職～リーダークラス)の確保ができ、副業人材の仲介も可能。
	Loino(ロイノ)	副業人材紹介サービス。月額8万円から(副業人材へ4万～+ロイノへ4万)副業人材(大企業等の人材)を募集可能。
補助金を活用したい	ものづくり補助金	生産性向上のための設備投資等を支援する補助金(株)エフアンドエムが申請支援実施。
	事業再構築補助金	コロナ禍を背景に、事業再構築を通じた規模拡大等を支援する補助金。エフアンドエム支援。
	①起業創業資金利子補給補助金 ②天草市中小企業者等持続化事業補助金	商工会・会議所の指導を受けることで申請できる補助金。
	小規模事業者持続化補助金	小規模事業者が行う販路開拓や生産性向上の取組に要する経費の一部を支援(店舗改装、ホームページ開設等)
創業をしたい	起業・創業ワンストップサービスががんばろう!くまもと経営支援ネットワーク	具体的な起業プランを有していない人から、既に起業している人まで幅広いニーズに対応。
その他支援先	アマビズ	天草市内の事業者を対象として事業者の様々な課題を解決。
	上天草小規模事業者支援ネットワーク	上天草市内の事業者を対象として行政・商工団体、当金庫が連携して支援する取り組み。
	中小企業119	事業者の課題に対し専門家を派遣(原則1回無料)。